



# 三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心して質の高い医療を行います。

## 副院長就任のご挨拶

安達 勝利

このたび、令和7年4月1日付で副院長に就任いたしました安達勝利と申します。

地域の皆さまにおかれましては、日頃より当院の運営に対し、あたたかいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。この場をお借りして、自己紹介を兼ねた就任のご挨拶を申し上げます。

私は平成元年に三重大学医学部を卒業後、胸部外科教室（現・胸部心臓血管外科教室）に入局しました。大学での研修後、当院の前身である国立療養所静澄病院にて4年間、その後は兵庫県の公立豊岡病院、和歌山県新宮市立医療センターなど、県外の地域病院において勤務してまいりました。平成19年4月より三重中央医療センター呼吸器外科に赴任して以来、肺癌をはじめとする呼吸器疾患の診療に携わり、令和4年からは統括診療部長と



して病院運営にも関与してまいりました。

医師として、これまで多くのご病気の方々やそのご家族と向き合ってきました。地域医療の現場に携わってきた経験は、私にとってかけがえのないものです。副院長としての新たな立場では、これまで以上に、医療の質の向上はもとより、医療と暮らしがより身近で安心できるものとなるよう、地域の皆さまとしっかり対話しながら歩んでいきたいと考えております。

近年、医療の現場は、医師・看護師の人手

不足、医療費・介護費の増大、医療格差の拡大、高齢化による慢性疾患の増加など、深刻な課題に直面しています。当院もその例外ではなく、これらの問題への対応は喫緊の課題であると認識しております。

そのような中であっても、三重中央医療センターでは、医療の質を確保しつつ、治療を受けられている皆様に寄り添った医療を提供できるよう、職員力を合わせて取り組んでまいります。私自身も、地域医療に根差した実践を積み重ねてきた一人として、今後もその使命を果たしてまいります。

当院には三重県をはじめ、愛知・静岡・岐阜・石川・富山といった東海北陸から多くの

職員が集まり、広域にわたる研修と交流を通じて、多様な知見と経験が日々活かされています。これにより、県内にとどまらず、より柔軟で質の高い医療体制が構築されていることは、当院の大きな強みです。

平成10年の開設以来、当院は津・久居地区をはじめ、伊賀・名張地区など、広い地域の皆さまに支えられ、「安全で質の高い医療の提供」を使命として歩んでまいりました。これからも、「この地域にこの病院があってよかった」と思ってもらえるよう、真心を込めて日々の診療に取り組んでまいります。

今後とも、三重中央医療センターをどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 統括診療部長就任のご挨拶

湯 浅 浩 行

このたび、2025年4月1日付で統括診療部長を拝命いたしました、消化器外科の湯浅浩行です。

2015年1月より三重中央医療センターに勤務し、本年で在籍11年を迎えました。この間、多くの患者様、地域の皆様、そしてスタッフの皆様を支えられながら、日々診療に努めてまいりました。

現在、医療現場を取り巻く環境は、少子高齢化や働き方改革、タスクシフトの推進など、

大きな変化に直面しております。こうした時代の流れに真摯に向き合い

ながら、今後も地域の皆様に信頼される、安心・安全で質の高い医療の提供を目指して尽力してまいります。

今後とも、当センターへの変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。





## 赴任された先生方

※診療科順

### 呼吸器内科 粉川 聡史

4月より着任致しました粉川と申します。  
 出身は三重県津市で、津高校・三重大学を卒業したのち、松阪中央総合病院にて2年間の初期研修を終え、三重中央医療センター呼吸器内科にて勤務させて頂くことになりました。  
 趣味はサイクリング・サッカー観戦です。津のサイクリングロードを探索中です。  
 生まれ育った津市の医療に携わる事が出来、非常に嬉しく思います。皆様のお力をお借りしながら少しでも恩返しを出来ればと思っております。今後とも何卒宜しくお願い致します。



### 消化器内科 松嶋 竜太郎

この度、消化器内科医として三重中央医療センターに赴任いたしました。福井大学医学部卒業後、伊勢赤十字病院消化器内科で消化管領域と胆膵領域の診療に携わり、特に消化管腫瘍の内視鏡診断とESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を専門として研鑽を積んできました。  
 当院では、最新の内視鏡技術を駆使し、患者さん一人ひとりに合わせた精密な診療を提供します。早期がんの発見から確実な治療まで、地域の皆様の健康を守るため、全力で取り組んでまいります。  
 「苦痛の少ない検査」と「確かな技術」をモットーに、安心してご相談いただける診療を目指します。ぜひお気軽にご来院ください。



### 脳神経外科 山中 拓也

2025年4月より赴任いたしました、脳神経外科の山中拓也と申します。三重大学を卒業後、鈴鹿市・松阪市・津市（三重大学病院）・伊勢市での勤務を経て、ご縁があり三重中央医療センターに着任いたしました。地域の中核を担う当院で働けることを大変光栄に思うとともに、身の引き締まる思いです。これまでの経験を活かし、地域の皆様に信頼される医療を提供できるよう、一層研鑽を積んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



### 循環器内科 岡戸 亮

2025年4月から三重中央医療センターの循環器内科に赴任いたしました岡戸 亮と申します。2016年に三重大学医学部を卒業後、県内の他病院での勤務を経て、今回初めて当院に赴任させていただきました。地域の皆様に信頼される医師になれるよう精進して参ります。まだまだ至らぬ点ばかりではありますが、よろしくお願いいたします。





## 赴任された先生方

※診療科順

### 消化器外科 川北 航平

初めまして。2025年4月より三重中央医療センターに赴任しました、消化器外科の川北航平と申します。三重大学を卒業後、松阪市や伊勢市、昨年度は御浜町にあります紀南病院での勤務を経て、この度、津市の医療を支える当院に赴任しました。外科医として少しでも地域の皆さまのお役に立てるよう日々精進して参りますので、何とぞよろしくお願いたします。



### 糖尿病・内分泌内科 宮原 健吉

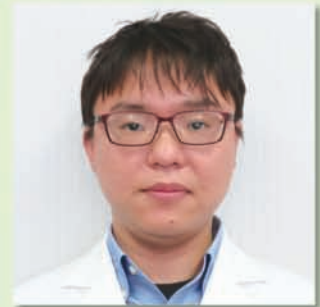
2025年4月より三重中央医療センター糖尿病・内分泌内科に赴任しました宮原 健吉（みやはら たけよし）と申します。医師6年目になります。

後期研修1～2年目を当センターで過ごしたのち、三重大学医学部附属病院での1年間の勤務を経て、本年ふたたび戻ってまいりました。これまで得た知識と経験を活かし、患者様の血糖管理等で皆様のお力添えできればと考えています。ご不明な点ございましたら、どうぞお気軽にお声がけください。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



### 放射線科 岡部 志功

4月より放射線科に赴任しました岡部志功と申します。2021年に三重大学を卒業後、市立四日市病院で初期研修を修了し、三重大学放射線科に入局、現在は放射線科専攻医3年目になります。出身は大阪で、三重大学入学前は東京のベンチャー企業でプログラマーとして勤務しておりました。まだまだ研修中の身ではございますが、日々の業務の中で少しずつ知識と経験を積み重ね、画像検査、レポート作成を通じて診療の一助となれるよう努めてまいります。至らぬ点も多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



### 眼科 乙田 泰志

2025年4月から眼科へ赴任しました乙田泰志（おとだひろゆき）と申します。眼科医になってから6年目となり、これまで三重大学病院、伊勢赤十字病院眼科で勤務しておりました。三重大学病院では網膜硝子体外来、小児眼科外来、斜視眼科外来を担当しておりました。また2018年度～2019年度には当院で初期研修をさせて頂きました。この度、再度三重中央医療センターで勤務できることを大変嬉しく思っております。何か眼で困ったことがあればお気軽にご相談下さい。今後とも何卒宜しくお願申し上げます。





## 赴任された先生方

※診療科順

### 整形外科 森川 正和

2025年4月より三重中央医療センターに赴任いたしました、森川正和と申します。三重大学医学部を卒業後、三重県内の医療機関で整形外科医として研鑽を積んでまいりました。これまでの経験を活かし、地域の皆様の健康をサポートできるように、精一杯努めてまいります。未熟な点も多々あるかと存じますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 整形外科 今野 千尋

2025年4月に整形外科に赴任しました今野千尋と申します。出身は北海道で金沢医大を卒業後、研修を地元で終えてからは三重県で働いております。3年前に2年ほど当院で働き、2年間三重大学病院にいましたがこの度当院に戻ってくることができました。至らぬ点ばかりですが地域の皆様のお役に立つことができるよう日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 臨床研修医 磯部 木花

2025年4月より初期研修医1年目としてお世話になっております。磯部木花と申します。津市出身で三重大学を卒業しました。高校はバドミントン部、大学はハンドボール部のマネージャーをしていました。2年間の初期研修を通して多くのことを経験し、知識と技術を身につけて、地元である三重県に貢献したいと考えています。至らぬ点も多いと思いますが、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 臨床研修医 川瀬 翔

4月から三重中央医療センターで初期研修医として勤務しております三重大学卒の川瀬翔と申します。大学時代は陸上競技部に所属し、200m・400mを専門に西医体では2連覇を経験しました。現在も社会人陸上を続けており、大会にも出場しております。大学時代は部活動中心の学生生活でしたが、その分の熱量をこれからの研修に注ぎ込んで、多くのことを吸収していきたいと思っております。至らぬ点も多いかと思いますが、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。





## 赴任された先生方

※診療科順

### 臨床研修医 久野 潤一

研修医1年目の久野と申します。今年4月から三重中央医療センターにてお世話になります。出身は四日市市です。趣味はサッカー、筋トレです。三重中央医療センターには2024年4月に大学からの実習でお世話になりそのときよりここで働きたいと感じていました。志望診療科は迷いに迷っていますが救急科、放射線科などです。ご迷惑お掛けすると思いますが宜しくお願い致します。



### 臨床研修医 後藤 祐成

こんにちは。研修医1年目の後藤祐成と申します。愛知県出身で、三重大学を卒業しました。中学・高校では軟式テニス部に所属し、大学では演劇と剣道に取り組みました。趣味は美術館巡りや一人旅、登山などで、知らない土地を訪れ、異なる文化や価値観に触れることが好きです。医師として働く上では、まず社会人としての基本的なマナーを身につけ、医療現場の文化を学ぶ姿勢を大切にしたいと考えています。知識・技術・態度のすべてにおいて、まだまだ未熟な点が多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、素直に学び、日々成長していけるよう努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



### 臨床研修医 近藤 美穂

2025年4月より初期研修医としてお世話になっております、近藤美穂と申します。金沢医科大学を卒業し、6年ぶりに地元三重に帰ってくることができました。部活動は中高バスケット部、大学では柔道部に所属しておりました。2年間の初期研修で多くを学び、経験を積んで成長していければと思っております。至らぬ点多々あるかと存じますが、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 臨床研修医 中野 俊一

このたび研修医となりました中野俊一と申します。出身は三重県津市で三重大学出身です。学生時代はバスケットボール部に所属しておりました。旅行と読書が趣味です。患者様やご家族に寄り添い信頼される医師となれるように日々研鑽を積んでまいります。皆様との出会いを大切に、温かいご指導を賜りながら、精一杯努力する所存です。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、2年間よろしくお願いいたします。





## 赴任された先生方

※診療科順

### 臨床研修医 中村 百花

2025年4月より初期研修医としてお世話になっております、中村百花と申します。出身は津市で、三重大学を卒業しました。音楽が好きで、中学高校では箏曲部、大学では軽音楽部でテナーサックスを演奏していました。2年間の初期研修を通じて多くのことを学び、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう精一杯努力していきたいと思っております。至らぬ点も多いかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



### 臨床研修医 西田 佳史

研修医1年目の西田佳史と申します。186cmあるので院内で背がでかいなって人がいれば多分僕です。大阪の堺市出身で大学から三重県に来ました。三重県は肉、海鮮ともにおいしくて、いろいろなご飯屋さんに行くのが趣味です。またおすすめのご飯屋さんなどあればぜひ教えていただきたいです。部活は中学からテニスをしており、中学、高校、大学と計12年続けてきました。研修ではわからないことばかりで至らぬ点も多いかと思いますが、2年間何卒よろしくお願いいたします。

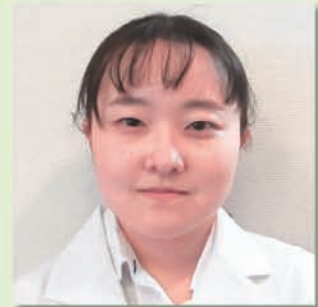


### 臨床研修医 松下 安奈

4月より初期研修医としてお世話になっております、松下安奈と申します。出身は静岡県で、出身大学は三重大学です。

大学ではゴルフ部に所属していましたが、引退後は練習をサボりがちだったので、時間を見つけて練習したいと思っております。

まだまだ至らない点も多く、ご迷惑をおかけすると思っておりますが、研修を通じて少しでも多くの知識や技術を吸収できるように精進いたしますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 臨床研修医 村田 雄哉

4月から初期研修医として勤務させていただいております村田雄哉と申します。三重大学を卒業しました。中学・高校では卓球部に、大学ではバドミントン部に所属し活動しておりました。現在でも趣味としてバドミントンを続けております。旅行も好きで、時間を見つけては各地を巡っております。2年間の初期研修を通じて幅広い知識と経験を習得したいと思っております。至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日でも早く戦力となるよう努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。





独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター

がん医療に関する市民公開講座

2025.9.23 (火祝)

13:00~15:00 (12:30受付開始)

津久居アルスプラザ  
ときの風ホール

がん死亡数 第1位!  
これだけは知っておきたい!  
肺がん医療の最前線  
命を守る選択

参加  
申し込み  
不要

参加費  
無料

先着  
500名



がん医療に関する市民公開講座  
PROGRAM

- 13:00 開会挨拶  
三重中央医療センター 院長 下村 誠  
■座長■  
三重中央医療センター 副院長 安達 勝利
- 13:05 講演 1  
「肺がんとゲノム医療」  
講師：三重中央医療センター  
呼吸器内科部長 内藤 雅大
- 13:35 講演 2  
「こんなサポートします  
～当院でがん治療を  
受けることになったら～」  
講師：三重中央医療センター  
がん薬物療法看護認定看護師 吉川 祐未
- 13:55~14:10 休憩
- 14:10 講演 3  
「がん治療にかかわるお金の話」  
講師：三重中央医療センター  
医療ソーシャルワーカー 三好 亮司
- 14:30 講演 4  
「肺がんの最新治療  
～低侵襲化手術を中心に～」  
講師：三重中央医療センター  
呼吸器外科医長 渡邊 文亮
- 15:00 閉会挨拶  
三重中央医療センター 副院長 井端 英憲

開催場所

津久居アルスプラザ ときの風ホール

〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

★公共交通機関の場合

- 近鉄名古屋線「久居駅」下車 徒歩11分
- 三交バス 近鉄久居駅(西口)①のりば  
「室の口」・「とことめの里」行き「久居アルスプラザ前」

★お車の場合

- 伊勢自動車道 久居ICより約5分



- 主催 独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター
- 後援 三重県  
公益社団法人 三重県医師会  
一般社団法人 三重県薬剤師会  
公益社団法人 三重県看護協会  
三重県医療ソーシャルワーカー協会

お問い合わせ先

独立行政法人 国立病院機構 **三重中央医療センター**  
がん相談支援室  
津市久居明神町2158-5 TEL:059-259-1211(代)  
(担当:加藤、村田、中村)



## 出前！市民公開講座のお知らせ

医療、健康問題に興味をお持ちの10人以上の有志の集まりに出張し、皆様と一緒に病気と健康の様々な問題を考えます。開催のご希望がありましたら、下記までご相談ください。また、開催にあたっては、マスクの着用・アルコールによる手指消毒・十分な換気などの感染対策をお願いいたします。



お問い合わせ先：059-259-1211

地域医療連携室／八木・椋下



※出前！市民公開講座のメニューは当院ホームページからご覧いただけます。

<https://miechuo.hosp.go.jp/pdf/demae/siminkouza.pdf>



※講義時間は30～60分程度とさせていただきます。

※開催できる回数に限りがあるため、お断りさせていただく場合もございます。

## 「生命の駅伝」ランナーの皆様をお迎えしました



生命（いのち）の駅伝は、がん研究の重要性を伝え、その研究を支援するための募金活動を目的に毎年開催されており、ランナーがPRを行いながら、三重県内の29市町を走ります。

今年は、5月14日（水）から5月31日（土）までの日程で実施され、5月15日（木）に当院を訪問されました。

がん対策に取り組む当院としても本駅伝の趣旨に賛同し、ランナーの皆様をお迎えし、患者様や職員など多くの方から集まった募金が院長より贈呈されました。





## 患者支援センター ご利用方法

- ・開室時間 8:30～17:00（平日の月曜日～金曜日）
- ・ご利用希望の方は、**1階患者支援センター相談窓口**まで相談ください。
- ・休日・時間外は救急外来受付が窓口となりますが、平日での対応となりますのでご了承ください。
- ・ご入院中の場合は病棟看護師へお申し出ください。
- ・当院の医療、サービス全般に関するご意見・ご要望もお受けいたします。

- ・医療費や生活費などの 経済的問題に関する相談
- ・社会制度、社会保険制度等紹介
- ・制度の利用相談

医療福祉ソーシャルワーカー



- ・日常生活でご不安なこと
- ・困っていること
- ・医師からの説明等ご不明なことについて

がん相談支援看護師



- ・こころの悩み
- ・不安・心配ごとなどの相談

臨床心理士



- ・医療安全に関する相談

医療安全担当者



- ・退院後も安心して、生活出来るように支援します

退院調整看護師



2024.4

三重中央医療センター 患者支援センター Tel 059-259-1211(代)

当院では厚生労働省所管の医療機関として、マイナンバーカードを健康保険証として利用することを推奨しております

保険証確認の際にはマイナンバーカードの提示をお願いします



独立行政法人  
国立病院機構



「里山こころの便りー榊原の窓から」

ネガティブ・ケイパビリティとは

病を抱える人、特に精神疾患や難治性疾患、慢性的な苦しみと共に生きる人に対して、医療者ではない家族や友人、職場の同僚などがどのように関わるべきか——この問いは、極めて繊細かつ深いテーマです。多くの場合、「何かしてあげたい」「力になりたい」「解決の糸口を見つけたい」という善意からの関与が、時に相手の心を傷つけてしまうことがあります。

このような場面で、今あらためて注目されているのが、「ネガティブ・ケイパビリティ (Negative Capability)」という概念です。この言葉は、19世紀の英国詩人ジョン・キーツ (John Keats) が1817年の手紙の中で記したもので、「不確かさや謎、疑念のなかにあっても、性急に事実や理論に頼らず、曖昧さを受け入れる力」として提唱されました。本来は詩作における感受性を語る概念でしたが、現代では、精神医学や心理療法、ケアの実践において重要な態度として再評価されています。

たとえば、苦しんでいる人が沈黙しているとき、私たちはついその沈黙を埋めようと話しかけたり、問いかけたりしてしまいがちです。あるいは、自分の話ばかりをしてしまうこともあります。けれども、ネガティブ・ケイパビリティがあれば、「ただ沈黙を共有すること」にも価値があると信じることができるのです。

病に直面した家族や周囲の人は、「自分に何ができるだろう」と悩み、無力感に苛まれることがあります。しかし、どんなに考えても、どうにもならない現実が存在します。そうした現実の前でなお、そばに居続けるという姿勢こそが、深い支えとなりうるのです。

ネガティブ・ケイパビリティとは、知識や技術の問題ではありません。それは「態度」や「在り方」にかかわるものです。専門家ではない一般の人であっても、「答えの出ない問いに付き合い続ける」「わからないまま、共にいる」ことができれば、それはもっとも本質的な支援のかたちになりえます。誰かの痛みに寄り添うとは、必ずしも「助けること」ではありません。

「助けられなくても、離れないこと」。その覚悟と静かな共存の中にこそ、真のケアの力が宿るのです。



榊原病院 院長  
鬼塚俊明



「クローバー友の会」 会員募集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

三重県津市  
三重中央医療センター  
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158番地5  
TEL 059-259-1211 内  
地域医療連携室

三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。  
講演会に参加いただくごとに1スタンプ押印いたします。  
(スタンプ数による特典は別途公表いたします。特典は変わる場合があります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

会員名: \_\_\_\_\_  
住所: \_\_\_\_\_  
氏名: \_\_\_\_\_  
性別: \_\_\_\_\_

編集  
後記

日毎に暑さが増していますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
熱中症に注意する時期でもありますが、予防にはこまめな水分補給、日陰での休憩、適切な服装が大切です。屋外だけではなく室内でも熱中症になる危険があります。熱中症について正しい知識を身につけて体調管理を行い、暑い夏を元気に乗りきりましょう。  
(落)

発行所

三重中央医療センター  
院長 下村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5  
TEL. 059-259-1211  
<https://miechuo.hosp.go.jp>

三重中央医療センター

インスタはじめました

病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^o^)

三重中央医療センター【公式】  
アカウント: miechuomc



# ●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●●

## 津 痛みのクリニック

ホームページ： <https://tsu-painclinic.com>



ホームページ  
QRコード

当院では、様々な神経ブロック治療をレントゲン透視やエコーを使用し、できる限り正確かつ安全に行っています。腰痛、坐骨神経痛、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、頸椎症、帯状疱疹、四十肩・五十肩、頭痛、三叉神経痛などが主な対象です。さらに、理学療法士と連携し、リハビリテーションと組み合わせることができるとも当院の強みです。痛みで困っている方のお役に立てるよう努めてまいります。

院長：濱口 孝幸  
住所：〒514-1101 津市久居明神町字風早2070番2  
電話：059-271-7170  
診療科目：ペインクリニック外科・リハビリテーション科  
休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	△
14:30~18:00	○	○	○	△	○	△	△

## 津松坂ホームクリニック

ホームページ： <https://tsumatsusaka-hcl.com/>



令和7年1月1日に開院し、在宅医療を中心に診療を行っています。18年間、消化器外科医として総合病院で勤務してきました。そして、時代のニーズは何か、今後医療が足りなくなる分野は何かと考えた時、24時間365日対応可能な在宅医療ではないかと考えスタートしました。「急性期治療は終了しているが自宅へ帰るには不安がある」「自宅で家族に囲まれて最後を過

ごしたい」「足腰が弱ってきて通院が困難になってきた」このような津市・松阪市の方は、お気軽にご相談ください。在宅医療は三重中央医療センターをはじめとした総合病院、地域の看護・介護・福祉関係者との連携・協力なくして行うことはできず、当院は地域のチームのハブとなり、家族の負担を極力なくした在宅医療の構築を目指しています。

院長：藤永 和寿  
住所：〒515-2114 松阪市小津町274  
電話：0598-56-5501  
診療科目：内科・緩和ケア内科・外科・麻酔科  
休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	△	△
15:30~18:30	○	○	○	△	○	△	△

△：土曜日9:00~13:00



## 亀山市立医療センター

ホームページ：<http://www.city.kameyama>.



### 病院の特徴

当センターは、鈴鹿亀山地域で唯一の公立病院であります。1次救急や人工透析も行っており今後については、亀山医師会と協力をして在宅医療に力をいれ、地域医療の中核病院として、市民に信頼される病院を目指しています。

施設見学や相談などお気軽にお問い合わせください。

院長：谷川 健次  
住所：〒519-0163 亀山市亀田町466番地1  
電話：0595-83-0990 FAX：0595-83-0306  
診療科目：内科・外科・整形外科・眼科  
休診日：土曜日・日曜日・祝日

#### 内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:30	○	○	○	○	○	△	△

#### 外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:30	○	○	○	△	○	△	△

△：木曜日は予約のみ

#### 整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:30	○	○	○	○	○	△	△

木曜日の初診受付は午前10時30分まで

#### 眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～14:30	○	○	△	○	○	△	△

月曜日の初診受付は午前10時30分まで

皮膚科：月1回 受付・診療時間ともに午後2時～4時

※初診および予約の無い人は、上記の受付時間にお越しください。

※受付時間は変更になることがあります。

※再診予約および予約時間の変更は、電話で受け付けています。

(☎0595-83-0990) (受付時間 午後2時～4時)

## 鈴鹿医療科学大学附属桜の森病院

ホームページ [https://www.suzuka-u.ac.jp/facilities/kanwa\\_hosp/](https://www.suzuka-u.ac.jp/facilities/kanwa_hosp/)



今後も三重中央医療センターの皆様との連携を深め、地域に開かれた病院として皆様から信頼される医療の提供に努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

当院は、2021年4月に開院した完全独立型緩和ケア専門の大学附属病院です。病室は全て南向きの完全個室で患者さんとご家族のQOL向上を目指し、多職種が連携したきめ細やかな緩和ケアを提供しています。また、在宅療養（訪問診療等）や短期入院（レスパイト入院）にも対応しており、当院の地域連携室や患者相談センター（<sup>ルリエ</sup>relie）を通じて地域医療機関と連携し、切れ目のないケアを実現しています。

院長：渡部 秀樹  
住所：〒513-0816 鈴鹿市南玉垣町7300番地1  
電話：059-340-7411  
診療科目：緩和ケア内科（完全予約制）  
休診日：土曜・日曜・祝日  
年末年始（12月29日～1月3日）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	△	△
14:00～17:00	○	○	○	○	○	△	△

面会時間：11:30～21:00





# 外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。  
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。

2025.7.1 現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	内藤 雅大【呼】	田中 淳子【循】	渡邊 典子【消】	後藤 浩之【糖】	
	2診	新谷 卓也【循】	福岡 秀介【循】	井田 紗矢香【糖】	岡戸 亮【循】	岡崎 貴大【循】	
	3診	松嶋 竜太郎【消】	倉田 一成【消】	野田 悠介【消】		葛原 正樹【消】	
	4診	森田 大智【呼】	宗吉 佑樹【糖】	坂倉 康正【呼】	西村 正【呼】	垂見 啓俊【呼】	
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診		森田 大智(2,4,5週)【呼】			
		6診	坂倉 康正	西村 正	井端 英憲	内藤 雅大	久留 仁【呼】
		(整形1診)		藤本 源			
		(整形2診)		井端 英憲			
	循環器内科	5診	田中 淳子	岡戸 亮		午前 福岡 秀介【循】 午後 中村 洋輔【糖】	福岡 秀介
		消化器内科	7診	葛原 正樹	野田 悠介	渡邊 典子	松嶋 竜太郎
	内科	8診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	宮原 健吉【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】
		10診	村田 智博【腎】	井田 紗矢香【糖】	内藤 雅大【呼】	三重大学医師【糖】	岡野 智仁【呼】
		(泌尿器1診)	宗吉 佑樹【糖】				
		(泌尿器2診)	田中 剛史【糖】				
		腎臓内科(内科6診)					
肝臓内科(内科5診)			吉川 恭子(1,3週)【消】				
ペースメーカーチェック(14ブロック)	ペースメーカーチェック(毎月第1月曜日午後)				ペースメーカーチェック(毎月第1木曜日午前)		
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	有川 茂雄	林 理絵	
	2診	大内 智洋	有川 茂雄	林 理絵	大内 智洋	吉丸 公子	
	心外				松岡 知也		
	呼外			松岡 知也			
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午前	1診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2診	小川 昌宏(2,4週) 大森 あゆみ(1,3,5週)	小川 昌宏	内藤 広匡(2,4週) フォローアップ健診	内藤 広匡	大槻 祥一郎
		3診	田中 滋己	親子支援	代診	小川 昌宏	北村 創矢(予約)
		4診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	
	午後	1診	小児外科医師	2週間・1ヶ月健診	内藤 広匡	田中 滋己(1,3,5週) 櫻井 直人(2,4週)	大森 あゆ美(1,3,5週) 佐々木 直哉(2,4週)
		2診	小児神経外来 内藤 広匡(2,4,5週)		佐々木 直哉(1,3,5週)	内藤 広匡(1,3,5週)	成長外来
4診(発達外来)	杉野 典子	NICU連携 心工コー外来(1,3週)	小川 昌宏			シナジス外来	
消化器外科	1診(初診)	湯浅 浩行	辰巳 亜衣	草深 智樹	信岡 祐	川北 航平	
	2診(予約)	信岡 祐	山路 隆斗	水上 拓哉	林 麻美	湯浅 浩行	
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						安達 勝利	
乳腺外科(予約のみ)		外科2診				野呂 綾	
整形外科 (紹介のみ)	1診	田中 雅		山口 敏郎		田中 雅	
	2診	山口 敏郎		森川 正和		今野 千尋	
	3診	森川 正和		今野 千尋			
形成外科 診療時間9:00~11:30 (初診は紹介状持参) ※初診予約は地域医療連携室より	呼外1診	細見 謙登(三重大学医師) (第4週はオペ日の為、休診)					
	脳外2診			石浦 良平(三重大学医師) (第2週はオペ日の為、休診)			
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿	山中 拓也	池澤 宗成	深澤 恵児	山本 陽子	
	2診(予約)		石田 藤麿		池澤 宗成(午前)	深澤 恵児	
脊椎・脊髄外科 (予約・紹介のみ)	脳外2診				池澤 宗成(午後)	(初診及び再診は13:00~15:00)	
呼吸器外科	1診		午前:安達 勝利 午後:渡邊 文亮		渡邊 文亮	安達 勝利	
心臓血管外科		浦田 康久		佐藤 友昭		日置 巖雄	
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)		中西 朝子		三重大学医師		中西 朝子	
泌尿器科	1診	手術日	長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘	
	2診	手術日	荒瀬 栄樹	手術日	荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹	
	整形3診(火・金曜日) 整形1診(木曜日)		服部 優奈		服部 優奈	服部 優奈(初診)	
産科・婦人科	午前	1診	村上 菜々子(初診)	山口 恭平	榎本 尚助(初診)	榎原 洸太(初診)	下村 優莉奈(初診)
		2診(婦人科再診)	高橋 和哉	高橋 和哉(初診)	榎原 洸太	村上 菜々子	交代制
		3診(産科再診)				吉村 公一	
		4診(助産師外来)	毎日、完全予約制(担当は交代制)				
	午後	1診(産科再診)	村上 菜々子	高橋 和哉(初診)	榎本 尚助	榎原 洸太	下村 優莉奈
		2診(婦人科再診)	高橋 和哉	山口 恭平	榎原 洸太	村上 菜々子	交代制
3診		産後一ヶ月健診		吉村 公一			
4診	毎日、完全予約制(担当は交代制)						
眼科		乙田 泰志		乙田 泰志		三重大学医師	
耳鼻咽喉科	午前(初診)	乙田 泰志		乙田 泰志		三重大学医師	
	午前(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	西田 幸平/乙田 愛美	伊藤 由紀子	西田 幸平/乙田 愛美	伊藤 由紀子/西田 幸平	
放射線科	画像診断	初瀬 耕		初瀬 耕		初瀬 耕	
	放射線治療 (事前予約のみ)	午前	二見 友幸	初瀬 耕		初瀬 耕	
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子	
	午後	柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子	
看護外来(予約のみ)		第1月曜日 透析予約外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日 透析予約外来 がん看護相談外来	糖尿病外来 がん看護相談外来	ストーマ外来 がん看護相談外来	フットケア外来 がん看護相談外来	

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談	水頭症外来
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療	木曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	形成外科(細見/石浦)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)	脳神経外科(深澤)
脊椎・脊髄外科専門	肺病・良性肺腫瘍・気胸・縦隔腫瘍・膿胸	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)	膠原病内科	
木曜日(13時~15時) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療	木曜日	
脊椎・脊髄外科(池澤)	呼吸器外科	産科		乳腺外科(野呂)	三重大学医師(中村)	